

令和5年度 県立海洋高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	☒ A 妥当である ☐ B おおむね妥当である ☐ C あまり妥当でない ☐ D 妥当でない	・ICTを活用したマサバの養殖への取組は素晴らしいと思う。 ・スクールポリシー重点項目の重点目標は達成状況など説明を聞いて学校行事など生徒が積極的に取り組んでいることが感じられた。 ・教育の質の保証や開催イベントの成功など、重点目標に対する自己評価は概ね妥当であると評価できる。 ・妥当であると思う。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	☒ A 妥当である ☐ B おおむね妥当である ☐ C あまり妥当でない ☐ D 妥当でない	・学校に関するアンケート結果から学年を増すごとに海洋高校への入学満足度が高まるとの結果が得られるなど、学校の業務方策及び自己評価は妥当であると認められる。 ・具体的目標で、唯一B評価の保健体育で体力テストが、県平均を大幅に下回っているのは、コロナの関係もあるかもしれないがハードな運動でなくても体力アップに取り組んでほしい。 ・妥当であると思う。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	☒ A 十分把握している ☐ B おおむね把握している ☐ C あまり把握していない ☐ D 把握していない	・今後も基本的生活習慣の確立に粘り強く取り組んでほしい。 ・生徒や保護者のアンケート等を通じて、次年度に向けての課題は十分に把握していると認められる。 ・養殖マサバの飼育に関わり販売等を行う体験型の教育は、生徒の達成感は大いと思う。新商品開発や外部への配信などICTを活用することにより知識が向上されたと思う。 ・十分把握していると思う。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	☐ A 適切である ☒ B おおむね適切である ☐ C あまり適切でない ☐ D 適切でない	・遅刻欠席者の減少やいじめ迷惑行為の縮減について、対応が難しい面もあるが、粘り強く指導を継続し規則正しい生活を送ることができ、元気にあいさつができる生徒の育成に努めてほしい。 ・資格や進路に関しては、満足度が高い。求人数も多く、就職率の高さは海洋高校の特色を感じる。多くの分野に携わる先生方の指導の結果だと思う。 ・適切であると思う。
5. その他（各学校の状況に応じて設定）	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	・定員割れが続いているため、対外的に就職率や実習の楽しさなどPRし、受検者の確保に努めてほしい。 ・コンプライアンス遵守が厳しい中、教育や生活習慣等との対応は素晴らしいと思う。

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。